

製品名: SQSTM1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81216**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:100-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	47.7kDa

抗原情報

遺伝子名	SQSTM1
別名	p60; p62; A170; OSIL; PDB3; ZIP3; p62B
遺伝子 ID	8878.0
SwissProt ID	Q13501
免疫原	大腸菌で発現したヒト SQSTM1 (AA: 232-356) の精製された組み換え断片。

背景

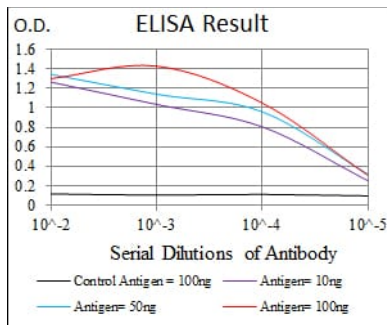
この遺伝子は、ユビキチンに結合し、核因子 κB (NF-κB) シグナル伝達経路の活性化を制御する多機能タンパク質をコードしています。このタンパク質は、TNF 受容体関連因子 6 と協調して足場 / アダプタータンパク質として機能し、上流シグナルにตอบสนองして NF-

kBの活性化を媒介します。この遺伝子には、同一または異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。この遺伝子の変異は、散発性および家族性の骨パジェット病を引き起こします。

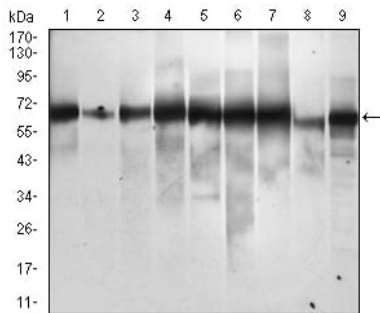
研究分野

オートファジー、アポトーシス

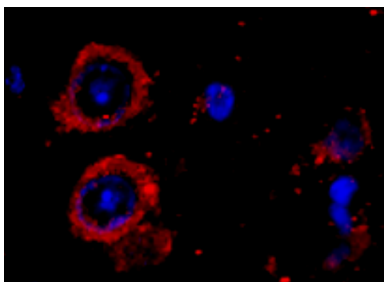
画像データ



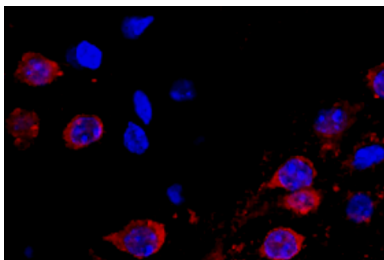
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



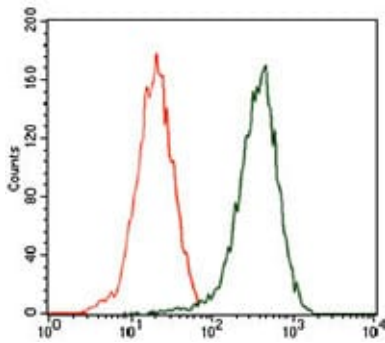
SQSTM1 マウス mAb を用いた Hela (1)、Jurkat (2)、THP-1 (3)、HEK293 (4)、A549 (5)、MCF-7 (6)、HepG2 (7)、COS7 (8)、SK-BR-3 (9) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



SQSTM1 マウス mAb (赤) を用いたラット大脳皮質組織の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。

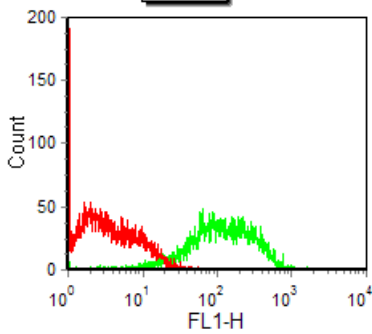


SQSTM1 マウス mAb (赤) を用いたマウス皮質組織の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



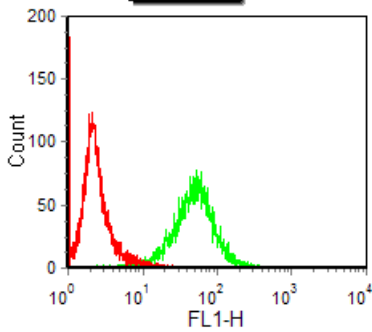
SQSTM1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HEK293 細胞のフローサイトメトリー分析。

c6-p.004

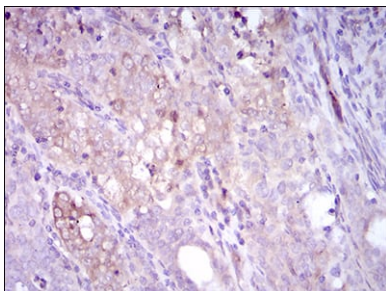


SQSTM1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した C6 細胞のフローサイトメトリー分析。

nih3t3-p.004



SQSTM1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



SQSTM1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。